

質問書回答

件名) 首都圏中央連絡自動車道 狹山パーキングエリア拡張土質調査

	質問箇所	質問内容	回答
1	金抜設計書 内訳書1頁	標準貫入試験について 回数は、粘性土 50 回、礫混じり土砂 112 回の計 162 回ではないでしょうか。	標準貫入試験の回数については、設計図書に示すとおり、粘性・シルト 50 回、礫混じり土砂 113 回の計 163 回になります。
2	金抜設計書 内訳書2頁	現場内小運搬について 各々の地点の運搬距離と t 数を御教示ください。	現場内小運搬については、調査等積算基準および設計図書を参考に、本業務を履行するために必要な費用を計上願います。
3	金抜設計書 内訳書2頁	機材等運搬について トラックの規格、片道運搬距離、台数をご教示ください。	機材等運搬については、調査等積算基準および設計図書を参考に、本業務を履行するために必要な費用を計上願います。
4	金抜設計書 内訳書2頁	実施調査計画(A)について 区分は「A」でしょうか。	実施調査計画(A)については、設計図書に基づき、本業務の内容を踏まえご判断ください。
5	金抜設計書 内訳書2頁、3頁について	交通費・日当・宿泊費(土質地質調査、技術業務直接経費共に)について 起点は、さいたま市役所でしょうか。	交通費・日当・宿泊費については、調査等積算基準および設計図書を参考に、必要な費用を計上願います。